

国際問題懇談会 整理ペーパーの作成について
「インドをめぐる国際的な原子力協力の動きに係わる現状」(案)

1. 目的

インドを巡る国際問題を踏まえ、今後の我が国の原子力政策の検討に資するために、これまで国際問題懇談会で提供された情報を整理する。

2. 構成(案)

構成(案)は添付資料に示す。

3. 今後の進め方

- ・第4回懇談会：本資料の議論
- ・第5回懇談会：整理ペーパー(案)の議論(7月下旬を予定)
- ・とりまとめ：事務局は第5回懇談会の議論を反映して整理ペーパー(案)を修正し、構成委員に配布してコメントを頂く。このコメントを反映してとりまとめた整理ペーパーを、国際問題懇談会のまとめとして原子力委員会に報告する。

国際問題懇談会 整理ペーパー

「インドをめぐる国際的な原子力協力の動きに係わる現状」の構成（案）

1. 整理ペーパーの位置付け

インドを巡る国際問題を踏まえ、今後の我が国の原子力政策の検討に資するために、これまで国際問題懇談会で提供された情報を整理する。

2. インドの現状について

1) インドの原子力軍事利用を巡る経緯

- ・インドによる核爆発実験とそれをめぐる国際社会の対応の歴史
(1970年核兵器不拡散条約(NPT)発効、1974年第一回核爆発実験、原子力供給国グループ(NSG)の設立、1998年第二回核爆発実験、安保理決議1172、日米によるインドへの経済制裁など)
- ・インドの核兵器政策および軍縮・不拡散政策
(インドによる核兵器不拡散条約(NPT)に対する考え方、インドの核ドクトリン、輸出管理の現状、我が国の国連決議に対する米印の対応など)
- ・NSGガイドラインにおける原子力関連資機材・技術の輸出の制限
- ・インドにおけるIAEA保障措置への取り組み状況
- ・国際的な軍縮活動の動き(包括的核実験禁止条約(CTBT)、兵器用核分裂性物質生産禁止条約(FMCT)など) など

2) 政治、経済およびエネルギー・環境問題を中心としたインドの現状

- ・インドの政治の安定性及び民主主義の状況
- ・安全保障の観点からみたインドを取り巻く状況(パ、中、露など)
- ・インドの経済成長
- ・我が国および他国との交易関係
- ・インドにおけるエネルギー需要の増加、発電の構成、国際的な資源の確保の状況及び地球温暖化ガスの排出の状況と将来予測 など

3) インドにおける原子力の研究開発及び利用の現状

- ・インドの原子力政策
 - ・インドの原子力エネルギー利用（研究炉、発電炉、再処理、高速増殖原型炉など）及び放射線利用の施設と組織
 - ・インドの軍事利用の状況
 - ・原子力平和利用分野における国際的協力活動（ITER、INPRO、RCA など）の状況
- など

4) インドと主要各国との間の平和利用分野での原子力協力に向けた動き

米国

- ・米印民生原子力協力に関する米国大統領と印度首相の共同声明(2005年7月)
 - ・軍民分離計画に関する米印合意（2006年3月）
 - ・ライス国務長官が示した米印民生原子力協力の意義（2006年4月）
 - ・米印平和的原子力エネルギー協力法の成立（2006年12月）
 - ・米印民生原子力協力が実現するための今後のプロセスと状況
- など

ロシア、仏国など

3．我が国とインドとの間の原子力平和利用分野での協力について

1) 我が国の原子力平和利用分野での協力と軍縮・核不拡散に係わる政策

- ・我が国の国際的な原子力協力に係わる政策
 - ・NPTの普遍化
 - ・追加議定書の普遍化
 - ・国連総会での軍縮決議
- など

2) 我が国とインドとの間の原子力平和利用分野での協力の状況

- ・関連する法令等
 - ・多国間の枠組みにおける協力の現状（WANO、IAEA、INPRO、ITER など）
 - ・二国間の枠組みにおける協力の現状
 - ・大学・民間企業等における協力の現状
- など